



神埼小学校  
保健室 No.9  
令和2年12月

12月に入りました。今年も残すところ、あと1ヶ月ほどです。今年も、新型コロナウイルス感染症の影響で、できなくなったことや我慢したことが多く一年でもありました。みなさんの心と体の調子はどうでしたか？元気に過ごせた人も、体調をくずしてしまった人も、ぜひこの1年間の健康生活の振り返りをしましょう。マスクでなかなか見えませんが、終業式まで笑顔で過ごしましょう！

**もう一度確認しよう！！ 新型コロナウイルス感染症対策**

**3密を避ける**  
密集

密閉



- ☑ 窓やドアを開けて空気を入れかえる
- ☑ 電車やバスでも窓開けに協力する



- ☑ 他の人と近くなりすぎないようにしよう
- ☑ 飲食店でも“2メートル”はなれよう

密接



- ☑ 話をするときはマスクをつける
- ☑ 電車などで、おしゃべりしない

厚生労働省HPより

**石けんで手をあらう**

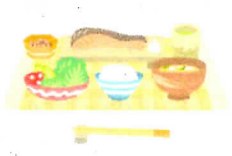
たくさんの方がいる  
ところから帰ってきたとき



せきやくしゃみ  
鼻をかんだとき



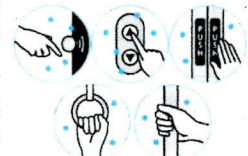
ごはんを食べる  
前と後



病気の人の  
お世話をしたとき



外にあるものを  
さわったとき



厚生労働省HPより

**咳エチケット**

**咳をするときに気をつけよう！**



なにもしない



咳やくしゃみを手でおさえる



マスクをつける  
(口・鼻を覆う)



ティッシュ・ハンカチ  
で口・鼻を覆う



袖で口・鼻を覆う



マスクがないとき

とっさのとき

厚生労働省HPより

## 感染症から生まれる差別・偏見をなくしましょう

新型コロナウイルス感染症の影響が続く中、学校を含めた日常の生活にも、一部に制限があったり、新しい工夫が求められたりする状況が続いております。今までとは違う生活形式に変化していく中で、感染症に対する不安や感染者などへの差別・偏見などが社会問題となっているのも事実です。

学校でも、感染予防を続けていきますが、新型コロナウイルス感染症には誰もがかかる可能性があることを前提に、身近な誰かが感染してしまったことを考慮した対応も必要となってきています。

そこで、日本赤十字社監修の「新型コロナウイルスがもたらす3つの“感染症”」の考え方をもとに、新型コロナウイルス感染症に関する差別・偏見についてお子様と一緒に考えてみてください。



### 3つの“感染症”とは？

- ① “病気” そのものの感染症
- ② “不安” という気持ちの感染症
- ③ “差別・偏見” という意識の感染症

この3つの感染症が負のスパイラルとしてつながることで、さらなる感染拡大や、社会問題の深刻化へとつながっていきます。

びょうき  
病気

さべつ  
差別

ふあん  
不安

Check

### 負のスパイラルを断ち切るためにできること

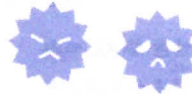
- ① ウイルスの感染をひろげないために…  
まずは 手洗い・咳エチケットの徹底、3密を避け、自分自身の感染症予防を徹底しておこなう。
- ② 不安にふりまわされないために…  
情報源のはっきりしないうわさ話はしない・広げない。
- ③ 差別や偏見をひろげないために…  
言い出しにくい空気をつくらない。



### 感染症から差別や偏見が生まれる理由

人は目に見えないウイルスに対する不安やおそれを、目に見えるものにすり替えます。感染症にかかった人や、特定の地域・職業の人など、実際に目に見える感染症を連想させる人や場所などを避けたり遠ざけたりする気持ちや行動が「差別や偏見」につながっています。

目では見えないウイルスに対する不安やおそれ



感染症にかかった人、その家族 地域や学校 を“敵”とみなして 嫌悪の対象とする

嫌悪の対象を差別して遠ざけることでつかの間の安心感を得る

新型コロナウイルスを含め、感染症は誰でもかかる可能性があります。たたかうべき相手は人ではなくウイルスです。感染症への正しい理解と思いやりの心で不安な気持ちを乗り越えましょう。



### ご家庭でもご協力をお願いします。

新型コロナウイルスのニュースを見ながら、「東京から来ないでほしい」「あそこの人、コロナになったらしいわよ。怖いよね。」など何気なく発した言葉を子どもたちは聞いています。

この感染症に対する大人たちの反応は、子どもたちの受け止め方にも大きく影響します。学校でも、継続して指導していきますが、ご家庭でも子どもたちが感染症への正しい理解のもとに適切に行動できるよう、ご協力よろしくお願いたします。

文科省が監修した「新型コロナウイルス感染症 ～差別・偏見をなくそうプロジェクト～」の動画をこちらで限定公開しています。ぜひ、ご家庭でご覧になられて、感染症に関わる社会問題について、話し合ってみてください。

文科省公式

